

【戦略事項とSDGs】

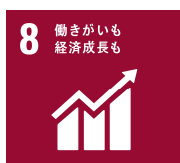
【戦略事項】

当社は具体的な環境への取組みとして、以下の項目について実行します。

- (1) 当社のScope1,2である営業車両のガソリン消費量と オフィスの消費電力による温室効果ガス排出量を、2030年までに2013年実績の50%まで削減します。
- (2) 当社の事業活動内での提案内装材(タイルカーペット)での環境商品の販売と、家具(事務用チェア)でのカーボンオフセット対象商品の販売を、各々前年比120%に延ばします。
- (3) 当社の事業活動内での引取商品のリサイクル率を前年比110%に延ばします。

【SDGs】

当社の事業活動に関連する内容は、以下の6項目とし、より環境を意識して貢献します。



目標 8 働きがいも経済成長も

- 8.2 多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。
- 8.3 創造性及びイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進する。
- 8.5 生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事を達成する。



目標 12 つくる責任つかう責任

- 12.2 天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。
- 12.4 製品ライフサイクルを通じ、環境上適正な化学物質やすべての廃棄物の管理を実現する。
- 12.5 廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
- 12.8 持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。



目標 13 気候変動に具体的な対策を

- 13.2 気候変動対策を国別の政策、戦略及び計画に盛り込む。
- 13.3 気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善する。



目標 15 陸の豊かさを守ろう

- 15.2 森林の持続可能な経営の実施を促進し、森林減少を阻止し、劣化した森林を回復させる。
- 15.4 生物多様性を含む山地生態系の保全を確実に行う。
- 15.b 持続可能な森林経営のための十分なインセンティブ付与のための相当量の資源を動員する。



目標 11 住み続けられるまちづくりを

- 11.3 参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する。
- 11.6 都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減する。
- 11.b あらゆるレベルでの総合的な災害リスク管理の策定と実施を行う。



目標 3 すべての人に健康と福祉を

- 3.3 伝染病を根絶するとともに感染症に対処する。
- 3.6 道路交通事故死傷者を半減させる